

## 園の保育目標

- ・心身ともに健康で友達と元気に遊べる子ども
- ・自ら考え、学び、行動できる子ども
- ・のびのびと自己表現できる子ども
- ・思いやりの気持ちを持てる子ども
- ・自分の思いを伝え仲間と協力できる子ども



## クラスの保育目標

- ・夏の生活の流れがわかり、自信をもって意欲的に過ごす。
- ・身の回りを清潔に保ち、のびのびと健やかに過ごす。
- ・夏祭りや水遊びに期待感を持って過ごし、意欲的に準備を進めていく。



### 水遊び

#### “これ”つかいたい!

7月から始まった大好きな水遊び!毎回、大盛り上がりで楽しんでいます!水遊びのおもちゃだけでなく、廃材やビニール袋、ゴム手袋など様々な道具を使いたい!と子どもたちからリクエストしてくれ、遊びがどんどん広がって行っているように感じています。ゴム手袋を使った時は、水を入れるたびに手袋が伸びて、「ヨーヨーみたい!」「へんなかたち～」といろいろな発見があったようです。8月もいろんな発見しながら水遊びを楽しみたいと思います!



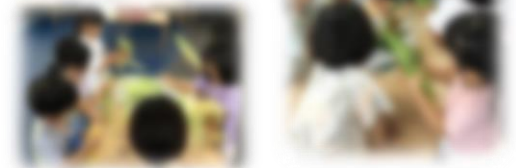
### 食事

#### 夏だね～

赤くなったトマトを収穫したり、トウモロコシの皮を剥いたり、冬瓜を触ってみたりと夏ならではの食材にたくさん触れています。

先日は、お部屋の中でスイカ割り大会をしました。大きなスイカに大興奮な子どもたち。順番にスイカ割りに挑戦すると、とても大盛り上がりでした!

また、いろんな食材に触れる機会を作りたいと思います!



### 室内遊び

#### 大事に使おう

最近のいるかくじら保育室内では、子どもたちも保育士も困ったな～と感じることがあります。おもちゃを投げて遊んでいる・使ったものが出しっぱなし・いろんなおもちゃが箱の中でごちゃまぜなどなど…。

お部屋のおもちゃだけでなく、園内にある机や椅子、さまざまな道具、そして自分の持ち物など“もの”を大切に使うという意識を高めていけるようにお話をしています。

ただ「大事に使いましょう」という話をするのはなく、おもちゃや絵本が壊れてしまったら、子どもたちと一緒に直し、これからどんなふうに使ったらものが壊れないかを子どもたちと一緒に考えています。自分で直したという経験があるからこそ、“もの”に対しての愛着が芽生えて、大事に使ってくれているな～と感じることも増えてきました。

出しっぱなしにしている“もの”なくなってしまうたり、ごちゃまぜになって使いたいものが見つからなかったりと子どもたち自身が「こまった…」と感じることで、今度はそうならないために「こうしよう!」という気持ちが芽生えてくるのだと思います。言葉で伝えるだけでなく、子どもたちの「こまった」という経験や気持ちを「大切に使う」という気持ちの芽生えの一歩に繋げていけたらと思います。

### おしらせ

〇いるか組 すわぜんくん

7月をもって退園されることになりました。

〇いるか組 きくちえれなはるなちゃん

7月より、いるか組に新しいお友達が加わります。

### 感染症情報

現在、園内で流行している感染症はありません。

ヘルパンギーナ、プール熱、手足口病など夏に感染が多い感染症にご注意ください。

